

箕面市立小野原多世代地域交流センター  
令和3年度事業計画書

公益社団法人箕面市シルバーパートナーズ  
理事長 黒山 伊佐夫

# 令和3年度 箕面市立小野原多世代地域交流センター事業計画書

箕面市立小野原多世代地域交流センターの管理・運営にあたっては、シルバー人材センター会員が有する豊富な経験と知識を活用し、高齢者から子どもまで世代を超えたふれあいの場の提供を主体とする自主事業を展開するとともに、施設、事業内容の地域住民への周知に努め、また、施設利用者の安全・安心と公平・平等な施設利用の確保、利便性の向上を図ることにより、子育て支援を軸とした、まちづくりの推進に寄与することができるよう、関係機関等との連携を深めながら、令和3年度において、次の事業を実施するものとします。

## 1 施設管理事業

- ・施設利用者の安全・安心と公平・平等な施設利用の確保、利便性の向上に努める。
  - ①施設：会議室3室、ふれあいルーム、プレイルーム、赤ちゃんの駅、駐車場10台
  - ②開館日：平日、土・日曜日、祝祭日（12月29日から1月3日を除く）
  - ③利用受付：「箕面市公共施設予約システム」による利用受付

## 2. 異世代間交流学習事業

- ・センター会員が講師となり、昔の遊び・工作の伝承や餅つき等の季節ごとの行事を通じて、子供、親、高齢者の世代間交流を推進する「子供チャレンジ教室」を有償で開催する。
  - ①開催回数 2回 (夏休み及び冬休み期間中)
  - ②利用者数 25人 (1回あたり)
  - ③利用料金 2,000円 (1人あたり)

## 3. 子供一時預かり事業（定員5人以下）

- ・有資格者のセンター会員により、1歳半から5歳までの幼児について、緊急的に家庭での保育が困難となった場合に、一時的に当該施設内において、火・木曜日の午前9時から午後5時までの間、予約制により有償で短時間預かる。
  - ①実施体制 週2日
  - ②延べ利用者数 240人
  - ③利用料金 650円 (1時間あたり)

## 4. 子育て支援事業（子育てママの応援隊「クローバー」）

- ・有資格者のセンター会員により、プレイルームの利用者（保護者・子ども）に対して、育児や料理、生活の知恵などに関する会話を通じて、現役世代への支援を行うとともに、当施設で実施する「子ども一時預かり事業」の紹介を行なう。
  - ①実施体制 月1回
  - ②延べ利用者数 36人
  - ③利用料金 無料

## 5. パソコン教室事業

- ・センター会員が講師となり、利用者の希望やスキルに応じた内容をもとに、パソコン操作や設定等に関する指導・解説を有償で行う「パソコン教室」を開設する。
- ・仕事から趣味まで活用できる内容をテーマとする「パソコン講習会」を有償で開催する。

①開催回数	週 3 回 (パソコン教室)
	年に 1 回 (パソコン講習会)
②利用者数	300 人/年 (パソコン教室)
	20 人/年 (パソコン講習会)
③利用料金	2, 160 円 (パソコン教室 : 2 時間)
	2, 160 円 (パソコン講習会 : 1 人あたり)

## 6. 文化教室事業

- ・資格・技術を有するセンター会員が中心となり、幅広い年齢層の市民を対象として、そろばん絵手紙、寄せ植え等の指導・解説を有償で行う「文化教室」を開設する。
- ・子どもから大人までもが楽しめる体験型ワークショップを月替りで開催する。

①開催回数	週 1 回 (文化教室)
	年 4 回 (体験型ワークショップ)
②利用者数	180 人/年 (文化教室)
	40 人/年 (体験型ワークショップ)
③利用料金	1, 200 円～5, 000 円 (教室による : 1 ヶ月あたり)
	1, 500 円～2, 500 円 (ワークショップによる : 1 回あたり)
④開催教室	「そろばん教室」(文化教室) 「手芸講座」「工作講座」「菓子づくり講座」(体験型ワークショップ)

## 7. 「ふれあいギャラリー」事業

- ・高齢者の就業・社会参加をはじめ、市民活動、子育て等に関するテーマについて、関係団体との連携を図り、幅広い年齢層の市民の交流や情報交換を促進する「ふれあいギャラリー」について、「ひなまつり」「子どもの日」「クリスマス」「正月」をはじめとする、風習等や季節に応じた飾り付けの実施、施設利用団体のチラシ等を設置することで、子どもから高齢者まで、世代を超えたふれあいの場を提供する。

以 上

令和3年度 篠面市立小野原多世代地域交流センター事業 収支予算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	増減	説明
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①受託事業収入	4,659,000	4,597,000	62,000	
管理料収入	4,659,000	4,597,000	62,000	管理委託費
②施設・設備使用料収入	2,140,000	2,140,000	0	
施設使用料収入	2,080,000	2,080,000	0	施設使用料
設備使用料収入	60,000	60,000	0	コピー機使用料等
③雑収入	0	0	0	
受取利息収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
事業活動収入計	6,799,000	6,737,000	62,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出	6,726,000	6,653,000	73,000	
受託事業費支出	6,726,000	6,653,000	73,000	
配金支出	3,655,000	3,463,000	192,000	就業会員配分金
材料費支出	66,000	66,000	0	受託事業材料費
通信運搬費支出	163,000	163,000	0	電話代
消耗品費支出	132,000	251,000	-119,000	事務用品等購入費用
修繕費支出	66,000	66,000	0	設備修繕費用
光熱水料費支出	1,118,000	1,118,000	0	光熱水費
賃借料支出	0	0	0	事務機器借上料
委託費支出	1,517,000	1,517,000	0	施設維持・管理経費
雑支出	9,000	9,000	0	その他維持経費
事業活動支出計	6,726,000	6,653,000	73,000	
事業活動収支差額	73,000	84,000	-11,000	
当期収支差額	73,000	84,000	-11,000	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	73,000	84,000	-11,000	

※経費の一部については、シルバー人材センター事業にて計上しているものがあります。

箕面市立小野原多世代地域交流センター  
令和3年度事業報告書

公益社団法人箕面市シルバーパートナーズ  
理事長 黒山 伊佐夫

# 令和3年度 箕面市立小野原多世代地域交流センター事業報告書

平成24年10月8日に開設して以来、市立小野原多世代地域交流センターの指定管理者として、施設利用者の安全・安心と公平・平等な施設利用の確保、利便性の向上に努めてまいりました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、箕面市の公共施設が一律に休館となつたことに伴い、当施設も施設利用を休止したこと、会議室等の利用が低下しました。

シルバー人材センター会員が有する豊富な経験と知識を活用し、高齢者から子どもまで世代を超えたふれあいの場の提供を主体とする自主事業を展開し、子育て支援を軸とした、まちづくりの推進に寄与することができるよう、関係団体等との連携を図りながら、令和3年度において、次の事業を実施いたしました。

## 1. 施設管理事業

①会議室利用実績（令和3年4月～令和4年3月）（開館日309日）

区分	利用件数	稼動率	利用人数
会議室1	632件	68.18%	6,217人
会議室2	460件	49.62%	3,674人
会議室3	446件	48.11%	3,957人
ふれあいルーム	337件	36.35%	2,948人
合計	1,875件	50.57%	16,796人

②プレイルーム利用実績（ウッドデッキ部分に人工芝を設置し、利用者に無料開放）

・利用人数：2,158人

## 2. 協定書第21条第2項に基づく指定管理料の減額

条例第7条第1項の規定により、センターの閉館時間を早めた分について、協定書第21条第2項に基づき、指定管理料を返還するものであります。（別紙資料を参照）

・返還額 865,639円

## 3. 異世代間交流学習事業

・センター会員が講師となり、昔の遊び・工作の伝承や季節ごとの行事を通して、子供、親、高齢者の世代間交流を推進するイベントとして、例年「子どもチャレンジ教室」を開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、まん延防止や安全確保の観点から開催を中止しました。

## 4. 子供一時預かり事業（定員5人以下）

・有資格者のセンター会員により、未就学児について、緊急的に家庭での保育が困難となった場合に、一時的に当施設内（会議室またはふれあいルーム）において、事前予約制により有償で短時間預かる事業を実施した。（毎週火・木曜日）

・実施日数：96日 ・延利用者数：508人

- ・毎月第四水曜日の午前中にプレイルームにおいて、「子供一時預かり事業」の就業会員により子育て中の親を対象として、話し相手、子育てに関する相談等を行う、子育てママの応援隊「ローバー」事業を実施した。

## 5. 子供学習教室事業

- ・教員資格を有するセンター会員により、小・中学生を対象として学校での勉強の復習・補習を中心とする内容で、学習指導を有償で行う「英数教室」について、生徒募集のためのPRに努めてきたが、今年度は、受講を希望する生徒が集まらず、事業を中止している。

## 6. パソコン教室事業

- ・センター会員が講師となり、利用者の希望やスキルに応じた内容をもとに、パソコン操作や設定等に関する指導・解説を有償で行う「パソコン教室」事業を実施した。
  - ① パソコン教室
    - ・延利用者数：48人

## 7. 文化教室事業

- ・資格・技術を有するセンター会員が中心となり、幅広い年齢層の市民を対象に文化教室事業として、「そろばん教室」事業を実施した。
  - ① そろばん教室（毎週2回）  
※新型コロナウイルス感染症対策の為、5月は開催中止
  - ・延利用者数：63人

## 8. 「ふれあいサロン」事業

- ・高齢者の就業・社会参加をはじめ、市民活動、子育て等に関するテーマについて、関係団体との連携を図り、幅広い年齢層の市民の交流や情報交換を促進する「ふれあいサロン」について、特にイベント等を開催せず、施設利用団体のチラシ等を設置している。

**令和3年度 篠面市立小野原多世代地域交流センター事業 収支計算書**

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	補正増減額	補正後の額	決算額	差異	説明
I 事業活動収支の部						
1. 事業活動収入						
①受託事業収入	4,659,000	14,558	4,673,558	4,673,558	0	
管理料収入	4,659,000	723	4,659,723	4,659,723	0	指定管理料
減収補填収入	0	13,835	13,835	13,835	0	減収補填分
②施設・設備使用料収入	2,140,000	0	2,140,000	1,929,875	210,125	
施設使用料収入	2,080,000	0	2,080,000	1,818,025	261,975	施設使用料
設備使用料収入	60,000	0	60,000	111,850	-51,850	コピー機使用料等
③自主事業収入	0	276,000	276,000	244,920	31,080	
自主事業収入	0	276,000	276,000	244,920	31,080	各教室月謝分
④雑収入	0	0	0	0	0	
受取利息収入	0	0	0	0	0	
雑収入	0	0	0	0	0	
⑤繰入金収入	0	0	0	0	0	
繰入金収入	0	0	0	0	0	就業機会確保事業からの繰入
事業活動収入計	6,799,000	290,558	7,089,558	6,848,353	241,205	
2. 事業活動支出						
事業費支出	6,726,000	14,558	7,016,558	7,320,262	-303,704	
受託事業費支出	6,726,000	14,558	7,016,558	7,320,262	-303,704	
配分金支出	3,655,000	650,000	4,305,000	4,303,628	1,372	就業会員配分金
材料費支出	66,000	55,000	121,000	117,833	3,167	受託事業材料費
通信運搬費支出	163,000		163,000	152,504	10,496	電話代
消耗品費支出	132,000	-60,000	72,000	65,042	6,958	事務用品等購入費用
修繕費支出	66,000	100,000	166,000	159,720	6,280	設備修繕費用
光熱水料費支出	1,118,000	-5,000	1,113,000	1,059,226	53,774	光熱水費
賃借料支出	0		0	0	0	事務機器借上料
諸謝金	0		276,000	244,920	31,080	各教室講師謝礼
委託費支出	1,517,000	-900,000	617,000	238,700	378,300	施設維持・管理経費
雑支出	9,000	14,558	23,558	1,500	22,058	その他維持経費
利用料等返還支出	0	160,000	160,000	111,550	48,450	施設利用料返還
指定管理料返還支出	0		0	865,639	-865,639	協定書第21条第2項に基づく
自主事業費支出	0	0	0	0	0	
配分金支出	0	0	0	0	0	就業会員配分金
材料費支出	0	0	0	0	0	独自事業材料費
事業活動支出計	6,726,000	14,558	7,016,558	7,320,262	-303,704	
事業活動収支差額	73,000	276,000	73,000	-471,909	544,909	
当期収支差額	73,000	276,000	73,000	-471,909	544,909	

※経費の一部については、シルバー人材センター事業にて計上しているものがあります